

九州共立大学は、福岡県立西田川高等学校（宮原清校長）と大学教育と高等学校教育の連携に資するため、「連携教育に関する協定」を締結することとなり、令和6年1月19日（金）、福岡県立西田川高等学校において調印式を行いました。

調印式で奥田学長は、「本協定を締結することにより、西田川高等学校の生徒さんは、本学で履修・修得した単位が高校での卒業単位として認定され、本学に入学した場合は既修得単位として認定されることとなります。西田川高等学校の生徒さんが本学の授業を通じて、学びの幅を広げられることは貴重な経験と自信につながるものと確信しております。今後も西田川高等学校生徒の皆さんの視野を広げ、進路に対する意識や学習意欲を高められるよう、本学ができることを積極的に取り組みます」と、協定締結にあたっての意気込みを述べました。

本学は、この協定締結を契機に、福岡県立西田川高等学校との教育に係る交流・連携を通じて、高大連携教育の充実・強化を進めてまいります。



宮原 清 西田川高等学校長(左)と奥田 俊博 学長 (右)